



国際交流ひろば

6

月号

KAGOSHIMA INTERNATIONAL ASSOCIATION NEWS

VOL. 256/ June 2022

(公財)鹿児島県 国際交流協会 からのお知らせ

01

英語絵本の よみかたり講座のご案内

小さなお子さまが楽しく英語に触れる機会を提供します!

7/9(土) 10:30-11:30

県民交流センター会議室 A

対象:3才~5才までのお子さまとその保護者

講師:ウォン・イミン(県国際交流員)

定員:5組(先着順)

【申込・問合せ】鹿児島県国際交流協会
TEL: 099-221-6620



02

留学・ ワーキングホリデー セミナー開催のご案内

現時点での渡航状況や現地の様子等をご紹介します

8/6(土) **留学・**
セミナー :14:00-15:30
ワーホリ
セミナー :15:30-17:00

会場:県民交流センター 大研 1

定員:各30名ずつ(先着順)

参加費:無料!(※要事前申込み)

【申込・問合せ】鹿児島県国際交流協会
TEL:099-221-6620 FAX:099-221-6643
Email:kia6@kiaweb.or.jp



03

児童・生徒・一般向け 国際理解講座のご案内

鹿児島県の国際交流に関する講座を
ご希望に応じて実施致します!
皆さん、是非この機会を利用し、異国のことを
発見してみませんか?

随時お申し込み受付中!

お申込や詳細については、
下記までお問い合わせください

【申込・問合せ】鹿児島県国際交流協会
TEL: 099-221-6620



「Kagoshima で暮らして」



鹿児島県の在住外国人の数は、年々増加傾向にあります。『国際交流ひろば』では、鹿児島で頑張る在住外国人の鹿児島での暮らし等についてご紹介しています。

今回は 2021 年4月に来鹿し、霧島市の会社に勤めている中国出身の 韓 奇倡(ハン チチャン)さん にお話をうかがいました。

会社員(霧島市内勤務)

韓 奇倡 (ハン チチャン)さん



現在に至るまでの韓さんの経緯を教えてください。

一生まれは中国河北省の石家荘です。北京から400kmほど南にあります、結構寒いところです。その中の人口70

万人ほどの小さな町で生まれ育ちました。きれいな良いところです。霧島市に雰囲気が似ています。大学は西安に行って、その後、大連の大学院を卒業しました。2020年12月に来日して、翌年4月に K 社に入社して霧島に来ました。現在まで霧島暮らしが1年ちょっとですね。29 歳です。

日本で仕事をしようと思ったのはなぜですか？

一私は、中国の大学と大学院で機械工学や素材について研究しましたが、その分野では日本は長い基礎研究を積み重ねていたので研究開発力がとても高く、最先端の素晴らしい素材を開発しています。また、この K 社は、毎年、うちの大学を含めて中国の主要大学へのリクルート活動も盛んで、その業務内容もとても魅力的でした。そういうわけで、ぜひ日本で働きたいと思ったのです。ですから、今の会社に採用になった時はとても嬉しかったです。

来日1年半ですが、日本語がとても上手ですね。

一会社に採用された当時は、日本語は全く話せませんでした。ちなみに採用面接は英語でした。入社半年程前から中国でオンラインで日本語を勉強し、来日後、4か月は京都にある日本語学校に通いました。中国人ですから、もともと漢字には馴染みがありましたし、以前日本を旅行した時に日本人は親切だと感じていたので、日本語には不安はありませんでした。今は、日常生活にはそれほど困りませんが、仕事で使う日本語はまだまだ難しいと感じています。例えば、お客様との打合せや社内での会議では専門用語が多く、話すスピードも速いので、理解するのが大変です。わからない言葉は、その場ですぐに調べて、会話に遅れないようにしています。そして、一番難しいのが、ビジネスメールです。時候のあいさつやビジネスマナーに係る挨拶文は、文章が長くて普段使わないような難しい言葉がたくさん出てきます。日本語学校ではそういったことはあまり勉強しなかったもので、今は、もらったメールを真似しています。早く使いこなせるようにしっかり勉強をしようと思います！

現在の会社でのお仕事について教えてください。

一電子部品に使われるある先端素材の研究開発をしています。詳しくはお話しできませんが、製作には非常に特殊な技術が必要で、おそらく製品化できるのは5~6年先ではないでしょうか。これが製品化できれば、皆さんの身の回りにあるあらゆる電子機器に使われることになるので、数百億円の売上げも見込めるとしています。

開発部門は、私の他にもう1人外国人社員がいますが、他は日本人です。上司はとても優しく、新人の私がミスしても「大丈夫。また頑張ろう。」とってくれるので安心です。

仕事でやりがいを感じることはどんなことですか？

一製品や機械を作るのに必要不可欠な素材の開発が私の仕事で、ものづくりの土台となる部分を担っているんだと思っています。

中国には「前人種樹、后人乘涼」ということわざがあるのですが、これは「先人が木を植え、後人がその木陰で涼む」つまり、「前代の人が苦労して創り上げたものが、後代の人に幸福をもたらす」という意味です。私の仕事は、まさに「先人が木を植え」しているところで、より良い素材を開発すれば、

後代の人々の新たなものづくりなどの役に立ちます。そういったことを考えると、自分の仕事にとってもやりがいを感じます。

仕事以外での霧島市での暮らしはどうか？

一霧島は、出身地に雰囲気が似ているので落ち着きます。休みの日には、映画を見たり、ジョギングをすることもあります。「霧島アートの森」にもよく行きますが、景色がきれいで私の好きな場所の一つです。

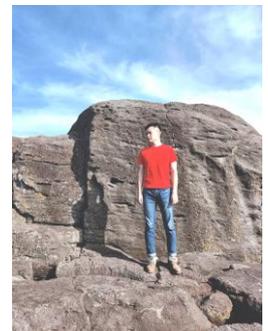
会社に入ってから、懇親のために会社の同僚数人を自宅に招いて、中国料理をふるまったこともあります。私の得意料理は「鶏肉のコーラ煮」です。日本では料理にコーラを使うのは意外かもしれませんが、中国ではとてもポピュラーなんです。少し甘めの味付けで、同僚もとても喜んで食べてくれました。

それから、所属する課の人全員がゴルフをするので、私も最近始めました。休みの日や仕事帰りに同僚と練習に行くこともあって、飲み会代わりのコミュニケーション手段になっています。

中国と日本との違いを感じることはありますか？

一日本の家のドアはちょっと低いです。出入りするとき、頭が当たってしまってとても痛い(笑)。中国ではドアに当たったことはありません(笑)。(＊韓さんは187cmの長身スマートな体型)

それは冗談ですが、日本と中国はそれほどの違いはないと思います。私は中国では日本の悪い側面を色々聞かされていましたが、実際に日本で生活してみるとそんなことばかりでなく、日本人と中国人の考え方は似ていると思うようになりました。例えば、目標のために人々が協力し合う姿勢です。まあ、その傾向は、中国人の方が日本人よりはるかに強いかなとは思いますが(笑)。ただ、例えば、コップ半分に水が入っているとき「まだ半分ある」という人と「もう半分しかない」という人がいるように、人によってものの見方・考え方が違います。だから、両国の間の社会的な出来事は、どちらの側から見ても考え方が変わってきますが、文化的な側面は、中国人と日本人はそれほど違いはないように感じています。日本文化が好きな中国人も多いんですよ。



長島町を訪れた際の様子

将来の夢はありますか？

一自社で開発した製品を中国に紹介したいです。そして、中国と日本のより良い関係構築のために貢献できればと思っています。さらに、中日だけでなく、韓国も含めた東アジア全体で技術と経済の結びつきがもっと強くなれば良いと思っています。欧米だけでなく、アジア人もできるんだということを実証していきたいです。

鹿児島を中国の方に知ってもらいたいアイデアを教えてください。

一中国では「くまモン」がとても人気があって、くまモンを見たら熊本県のことだとすぐにわかります。鹿児島にもそのようなシンボルがあれば良いのではないのでしょうか。

それから、キャッシュレス決済のできる場所が増えていくのも良いと思います。中国では、お金はもちろん車の鍵など、多くのことがスマートフォン1つで出来ます。最近だと、新型コロナウィルスのワクチン接種証明書もスマホで出来ます。

ところで、髪型がすっきりとして素敵ですが、霧島でなじみの美容室でも？

日本の美容室は高いので、時々自分で切ります。自分で鏡を見ながらちよきよき。彼女を作りたいので(笑)。

「かごしまから見える世界」vol.8

かつてから外国との交流が盛んだった鹿児島。鹿児島に居ながらにして世界を感じられる場所をご紹介します。今回は、指宿市にある フラワーパークかごしま をご紹介します。



最近、県内あちこちで、明るく鮮やかな黄色い花に覆われた木を見かけないだろうか？思わず目を奪われてしまうほどインパクトが強いが、これは「イペー」と呼ばれる木(南米先住民語で「厚い皮の木」を意味するという。)で、南米ブラジルのシンボルフラワーでもある。今回は、このイペーのように、世界各地で愛されているいろいろな花木を築しむことができる植物園「フラワーパークかごしま」にお邪魔し、牧窪副園長にお話を伺った。

フラワーパークかごしまは、九州本土最南端の指宿市山川に、1996年5月に開園した。「花と緑に親しむ憩いの場の提供」「花の生産と観光振興への寄与」を目的に「花・風光のシンフォニー」をテーマのもとに、園内には何と、約2,400種類、40万本の植物が植栽されている。日本国内種にとどまらず、開園当初から海外原産の植物も積極的に植栽育成しており、現在、ブラジル、オーストラリア、南アフリカなど世界の国々から亜熱帯植物を中心に361種類、約4,800本の輸入植物も園内では見られる。

さて、冒頭、ブラジル国民が最も親しむを持つ花であるイペーをご紹介したが、世界各国の国花(またはシンボルフラワー。以下「国花」で総称する。)という視点で見ていくと、園内にはいろいろな国がちりばめられている。

代表的なところではチューリップ。もちろんオランダの国花であるが、実は原産地はトルコ近辺の中央アジアで、トルコでも国花とされている。園内では春の訪れとともに色とりどりの輝きを見せる。ちなみに、「チューリップ」という名の由来は、花の形が頭に巻くターバン(トルコ語で「チューリバン」)に似ているからという説や、一番上の花びらが唇の形に見えるからと、「トルコ人の唇(Turkish lip)」などと諸説ある。

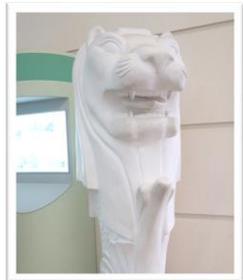
次はバラ。日本人にも非常に人気のある花だが、イギリス(イングランド)の国花。イギリスは「存じのとおり連合王国(United Kingdom)」であり、イングランド以外はバラではなくそれぞれの国花を持つ。また、バラはアメリカ合衆国の国花でもあるが、その制定は比較的最近の1986年。レーガン大統領が法案に署名して成立した。そのほか、バラを国花とする国は、ブルガリア、サウジアラビア、モロッコなどがある。

木槿(ムクゲ)は隣国の韓国の国花。夏の早朝に咲いた白地に薄紅の花がその日の夕方には萎んでしまうが、翌朝にはまた、新しい花が次々と咲き続けることから、韓国語では「ムグンファ(無窮花)＝無限に続く花」とよばれ、国民に親しまれている。

夏の園内を真っ黄色に染めるゴールデンシャワーはタイの国花である。曜日色に例えるタイ社会で、深く国民に敬愛されたプミポン前国王の生まれた月曜日の色が黄色であることも理由とされている。

そのほか、ハス(蓮)がインドや、スリランカ、ベトナムなど仏教国の国花であり、ハイビスカスがマレーシア、ジャスミンがインドネシアと、国際色(？)豊かだ。

ところで、このフラワーパークかごしまはシンガポール植物園(ボタニックガーデン)と姉妹植物園の縁を結んでおり、園内のフラワーホールに大きな「マライオン像」とともにボタニックガーデンの写真



パネルや寄贈された南洋植物の実などが展示されている。フラワーパークかごしま開園に際して、指宿の気候に適合して一年中花の鑑賞ができるような植物群の選定のために職員がシンガポール植物園などを視察訪問したそう



「木槿(ムクゲ)」



「蓮(ハス)」

で、その後も何回か職員が派遣されている。当時、日本国内初として話題を集めた両サイドに壁のない屋内庭園や温室では、シンガポールとの繋がりを思わせるような、世界でも珍しい茎の赤いヒメシヨウジョウヤシやヘリコニアなどが集められており、熱帯地域の情緒を感じることができると。



我々がフラワーパークかごしまに取材でお邪魔した日は、あいにくの雨であった。そのなかで「イペー」といえば黄色い花のイメージですが、園内にはピンクイペーも咲いていますよ。」と、パークの職員が車で案内してくれました。そばまで行って車を降りて見上げると、なるほどそこには雨に濡れたピンクの花を揺らす花木があった。イペーは「黄色い桜」とか「ゴールデントランペットツリー」と称されるとおり黄金色のイメージだが、もともと日本に輸入された当初は赤色系の花木(アカバナイペー)を「イペー」と呼び、黄色系は「キバナイペー」と呼ばれていた。その後、育てやすさの違いで黄色が主流となって名前が逆転し、赤色系は「ピンク」を付けて「ピンクイペー」と呼ぶようになり、黄色系をそのまま「イペー」と呼ぶようになったらしい。フラワーパークかごしまでは花木の苗木も販売しており、最近、この黄色いイペーを買って自宅庭などで育てている方が多いらしい。道理で街のあちこちで見かけるようになったはずだ。



「イペー」

多忙な毎日と疲れたときは、フラワーパークかごしまで色とりどりの花々に癒やされながら、国際交流に思いを馳せる、そんな一日を過ごすのはいかが？



世界 あちこち、便り

2020年10月から鹿児島県香港事務所で業務に従事しております奥雄一(オクユウイチ)と申します。宜しくお願い致します。

県庁職員としてこれまで海外との物産関連業務等が長く、今回縁があって香港駐在員として着任し、約1年半が過ぎようとしております。今回は皆様に様々な分野の香港の現状をご紹介させていただければと思います。

〔鹿児島県香港事務所の概要〕

さて、鹿児島県香港事務所と聞くと、ビルの一室や建物に単独で事務所を構えている姿を想像される方もいらっしゃると思いますが、当事務所はJETRO(日本貿易振興機構)香港事務所のフロアの一部を間借りして共同事務所として設置されており、設備や会議室等は共有で利用しております。ただし、業務としては独立しており、県事務所としての職員は当方とナショナルスタッフの2名だけですが、JETRO 香港事務所の職員との付き合いも良好で、プライベートでも親睦を深める機会も多いです。

また、同様の形で栃木県共同事務所も同フロアにあるとともに、他にも各省庁含め他県庁や金融機関等からの出向という形で多くの職員がJETRO 香港事務所勤務しています。

なお、そのほかの自治体の事務所として、兵庫・福岡・熊本・宮崎・沖縄の各県がそれぞれ独立事務所として所在しており、連携や情報交換など非常に良好な関係を築いております。

〔香港社会の近影〕

さて、皆様気になっている最近の香港の情勢についてですが、2019年、香港は「逃亡犯条例」改正案をきっかけに大規模な抗議デモが起き、全世界に衝撃を与えました。しかし、新型コロナウイルスの始まりの頃から、民主派活動家らの相次ぐ逮捕により抗議デモは弱まり、最近では街中で大規模なデモを目にすることも殆ど無くなりましたが、実際には、この2年間で香港市民による海外への移住が加速されているという話も聞きます。

また、新型コロナウイルス感染症については、一時期、香港政府の厳密な感染対策により新規感染者ゼロの日も続いていましたが、新たな変異株による感染拡大で今年1月末から「第5波」が発生し、一日の新規感染者が最多7万人を超えるなど、ロックダウンの噂も囁かれていました。その後、現在は新規感染者数が減少し500人以下を維持するとともに、感染拡大防止措置の緩和が徐々に進んでいます。

※4月末より、飲食店は夜10迄、1卓も2→4人と徐々に規制が緩和されつつある。また、5月後半からはより一層緩和されるとの話も聞かれる。

〔鹿児島県の活動〕



さて、マイナスのイメージが多い香港ですが、鹿児島県としてはWithコロナの中、「経済交流」・「観光交流」・「人的(青少年)交流」の3つの柱を中心に、多岐に亘る活動を行っております。

昨年度は、経済(物産)の交流はなんとか現地でできたものの、その他の分野は、オンラインなどで業務を進めたところですが。しかしながら、今年度は「第23回鹿児島・香港交流会議」が鹿児島で開催予定であり、前々回振りにリアルでの政府間交流が実現出来る事を期待している所です。

〔香港の昨今のブーム〕

さて、香港社会の概要は前述のとおりですが、実際の香港人の生活はどうかと言うと、香港では最近、以前にも増して「日本」が大きなブームとなっており、日本食レストラン含め、日本でも有名な小売量販店も数年前に比べて数多く進出しており、手に入らない物は無い程、街中には鹿児島県産品をはじめ、日本産製品が溢れています。「日本に旅行にできない埋め合わせに、日本の商品・日本食が欲しい」という香港人のマインドが一番の理由で、特に現地では日本食レストランが流行りすぎて、日本人シェフが不足している、という話も耳にします。

また、最近ではアウトドアも非常にブームとなっております。トレッキングをはじめ、サイクリング、キャンプなど、人混みが避けられるとの理由から、コロナ以降、急に伸びてきました。訪日旅行の再開後は、以前から人気のショッピングやグルメに加えて、香港人たちが日本でのアウトドア体験を求めることが予想されております。特に、鹿児島県は豊かな自然に恵まれ、市街地から気軽に行けるアウトドアスポットが充実していることから、今後、これらの鹿児島県の魅力を香港はじめ海外に発信していくことも重要であると感じます。



〔香港とのビジネス〕

最後に、コロナ禍で海外との移動もままならない状況ですが、国際的な人的・物的なビジネスパートナーとしての香港のポテンシャルは未だに高いと個人的には感じています。実際に2021年の農林水産物・食品輸出額では、日本からの輸出額上位は1位が中国・2位は香港・3位は米国であり、中国・アメリカの大国に並んで、香港でも非常に日本産品の需要が高いことが見て取れます。また、JNTO(日本政府観光局)香港によると航空・旅行業界からも「日本線は最重要路線」・「日本は将来的な旅行先としても最重要」という認識に変化なしとの意見があるとの事で、新型コロナウイルスの収束後は日本への移動も活発になると予想されます。

鹿児島県香港事務所はJETRO 香港事務所内に同居している事から、日本企業の輸出支援や対日投資案件、日系企業を対象としたセミナーや各種の相談もお受けしておりますので、東アジア経済の中心である香港に興味がある方々は遠慮なくご相談いただければと思います。



鹿児島県香港事務所 奥雄一

2016年4月 鹿児島県庁入庁
農政課(輸出関連業務、卸売市場業務など)
2018年4月 かがしま PR 課(県産品海外・国内販路拡大、クルーズ船業務など)
2020年9月 鹿児島県香港事務所着任
(経済・観光・国際交流促進 など)

(公財) 鹿児島市国際交流財団

鹿児島市

◆(公財)鹿児島市国際交流財団とはどのような団体ですか？

鹿児島市国際交流財団は市民主体の国際交流や多文化共生を推進するために平成 26 年に設立されました。令和 2 年からは京セラ(株)名誉会長の稲盛和夫氏からの寄付金を基に国際交流の拠点施設として整備された鹿児島市加治屋町の「鹿児島市国際交流センター」の管理運営を行っており、国際交流等の推進のための新たな役割を担っています。



「かごしま国際交流センター外観」

◆どんな活動をしていますか？また、県民の方はどのように関わることができますか？

鹿児島市国際交流センターにはどなたでも自由にご利用いただける交流ラウンジなどがあり、幅広い用途に使える研修室などの貸し出し、さまざまな国際交流事業やボランティア募集等(一部は市民等の限定あり)も行っています。詳しくはホームページでご確認ください。最新情報も常に更新しています。



「新入外国人の歓迎交流会
～ハーティーパーティー～の様子」

◆県民の方へメッセージをお願いします。

コロナ禍や国と国での難しい状況のある世の中だからこそ、草の根の国際交流で、ひとりひとりが主体となって前向きに取り組んでいくことにより、明るい未来も見えてくると考えています。ぜひ国際交流センターに足を運んでいただいて、施設の利用やイベントへの参加をお願いします。

(公財) 鹿児島市国際交流財団

鹿児島市加治屋町 19-18(かごしま国際交流センター内)

TEL:099-226-5931 FAX:099-239-9258 E-mail:kokusai@kiex.jp

※「かごしま国際交流センター」はどなたでも気軽にご利用いただける交流施設(市の管理)と留学生などの居住施設(県の管理)の複合施設です。

HP



Facebook



かごしまの 国際交流団体紹介



南九州市国際交流協会

南九州市

◆南九州市国際交流協会とはどのような団体ですか？

南九州市国際交流協会は、市民有志による協議を経て平成 22 年6月に設立されました。南九州市の国際交流・協力を推進し、諸外国との相互理解と友好親善を深めるとともに、国際性豊かな人材の育成と多文化共生の地域づくりを目指しています。



「インド・スリランカ講座の様子」

◆どんな活動をしていますか？また、県民の方はどのように関わることができますか？

県の国際交流員や地元に住む外国人、元 JICA 隊員などを講師とした国際交流講座などを開催しています。国際交流を難しく考えるのではなく、料理教室などを通して楽しく身近な国際交流を心がけています。南九州市以外にお住まいの方もどなたでも会員になれますし、各種講座への参加も可能です。

◆県民の方へメッセージをお願いします。

最近ではコロナ禍によりイベント等の中止が相次いでおり、思うように活動できない状況が続いていますが、コロナ以前は南九州市で開催されるかわなべ二日市や知覧ねぶた祭りなどにも国際交流協会のブースを出展していました。コロナが収束した際には、南九州市のイベントで皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。



「韓国講座の様子」

南九州市国際交流協会事務局

(南九州市役所まちづくり推進課共生・協働推進係) 0993-83-2511

2022 年度 JICA 海外協力隊春募集スタート!

2022 年度春募集開始に合わせて、県内4か所で JICA 海外協力隊の応募相談会を実施します。元隊員が多数参加し、現地での生活や活動など、リアルな声を聴くことができる機会になっております。

皆さまのご参加をお待ちしております!

2022 春募集
5月20日(金)～
6月30日(木)

JICA海外協力隊 体験談&説明会



～各日程～ *いずれの会場も、14時～16時で実施。

- 【鹿屋市】 5/22(日) リナシティかのや
- 【鹿児島市】 5/29(日) かがしま国際交流センター
- 【霧島市】 6/4(土) 市民サービスセンター コア・よか
- 【奄美市】 6/12(日) 奄美市市民交流センター



**要予約
(定員あり)**
←鹿児島市会場
(申込みにはログインが必要です)
鹿屋, 霧島, 奄美会場→



JICA デスク鹿児島 担当: 飯屋 TEL: 099-221-6624 (公財)鹿児島県国際交流協会内

がいこくじんそうごう そうだんまどぐち 外国人総合相談窓口

かがしま す がいこくじん かた そうだんまどぐち
鹿児島にお住まいの外国人の方のための相談窓口です。生活、在留資格、労働、医療、福祉などで困ったことがありましたら、お気軽にご相談ください。

対応言語 : 日本語/英語/中国語/韓国語/ベトナム語/タガログ語/インドネシア語/ネパール語/クメール語/タイ語/ミャンマー語/ポルトガル語/スペイン語/マレー語/フランス語/ロシア語/ドイツ語/イタリア語/モンゴル語/シンハラ語/ヒンディー語/ベンガル語

鹿児島県国際交流協会内
TEL: 070-7662-4541
E-mail: kiasoudan@gmail.com

Facebook

アクセスマップ

照国神社 西郷銅像 市立美術館 県立図書館 黎明館
中央公園 宝山ホール 合同庁舎裁判所 各山小
山形屋 市役所 市役所前 水族館口 鹿児島駅前
いづろ通 朝日通

←天文館方面 霧島方面→

本誌・掲載内容に関する問合せ・申込み先

公益財団法人鹿児島県国際交流協会
(火曜～日曜 9:00～17:00)

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50
かがしま県民交流センター1階
Tel: 099-221-6620 Fax: 099-221-6643
URL: <https://www.kiaweb.or.jp/>
Email: kia@kiaweb.or.jp
Facebook: <https://www.facebook.com/Kagoshima.Intl.Assoc>

「国際交流ひろば」は、ホームページにも掲載しています。ご自由にダウンロードしてください。

ご愛読ありがとうございます。「国際交流ひろば」は今号から紙面を6ページに増やし、隔月での発行としました。新たに「世界あちこち便り」、「かごしまの国際交流団体紹介」のページを始めました。お楽しみください。